鹿児島高専 地域共同テクノセンター NEWS

創刊号
2016 Autumn

Regional Cooperative Technocenter News

現在はマイコンによるドローン制御のシステム開発が研究の中心。これは科学技術振興機構（JST）マッチングプランナーにて採択された研究で、林業従事者が効率的かつ安全に枯木伐採を行えるようにするもの。搭載する4Kカメラで森林を撮影しながら枯木を探し、ビーコンを落としてその位置を知らせる。これを自律動作で可能にするのが福添さんが主導する研究チームの目標だ。ドローン飛行の規制など不便な面もあるものの、「着実に前進しています」と見通しは明るい。

大学院の博士後期課程の時に、高専の教員を志した福添さん。理由は「高専からの編入生にアクティブな人が多く、どんな指導をされているのか興味がわいたから」。プログラミング、CAD、ネットワーク技術といった講義を担当し、担任や部活動顧問など忙しくも充実した日々を送っている。顧問をしている航空技術研究同好会では「全日本学生室内飛行ロボットコンテスト」出場を目指し、学生とともに情熱を燃やしているところ。「学生の話をしっかり聞いて、思い込みで指導しないこと」と話す指導者としての心がけは、使い手の目線に立った細やかなプログラミングを練り上げる自身の研究とも重なる。あらゆる事柄に一歩ずつ丁寧に進む姿勢は、研究者としても講師としても頼もしく映る。

（取材担当：斯文堂㈱）

電子制御工学科　博士（工学）

福添孝明講師へスポットライト！

鹿児島高専テクノクラブ会員企業紹介

TABUCHI
私たちが『水』の『安心』『安全』をお届けします
株式会社 九州タブチ

人と水との関わりあいを見つめて 46 年…
地域と共に、九州タブチはこれからも
暮らしと水の接点を創造し続けます。

業務内容：給水システム関連商品の開発・製造
継手・止水栓・サドル分水栓 等

住所：霧島市国分敷根 120 番地
電話：　0995（45）1523

やさしさに包まれ自然の心地よさを感じる住まい
KAMADA HOUSE
鎌田建設株式会社
〒899-4462　鹿児島県霧島市国分敷根141
TEL(0995)46-3000
FAX(0995)46-3114
http://www.k-kamada.jp

お問い合わせ
独立行政法人 国立高等専門学校機構
鹿児島工業高等専門学校
地域共同テクノセンター
（総務課企画室）TEL：0995-42-9038　FAX：0995-43-4271
E-mail：kikaku@kagoshima-ct.ac.jp

Joint research NEWS
共同研究NEWS

DATA 01● 博士（工学）島名 賢児 教授　（電子制御工学科）

高精度加工を可能にする加工精度補償制御システムを搭載した汎用型マシニングセンタの開発について株式会社キラ・コーポレーションと共同研究を行っています。なお、本共同研究は、科学技術振興機構（JST）のマッチングプランナープログラムに採択されました。

株式会社キラ・コーポレーションは、愛知県に本社がある創業して80年以上の歴史を持つ工作機械メーカーです。2013年に鹿児島研究所が霧島市隼人町に設置されました。

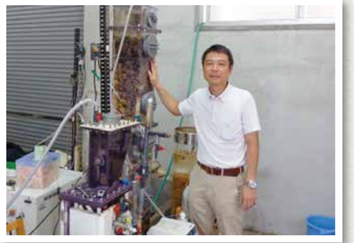
5年次の卒業研究において、工作機械メーカーのマシニングセンタの開発に関わることは、学生にとって実際に企業の研究開発に携わることができるというメリットがあります。

研究成果はこれまでに国内の精密工学会や日本機械学会の講演会において発表し、2013年には台湾の台北で開催された国際会議において成果を発表しています。

本研究は、高専機構が発行する産学官連携に関するパンフレットに掲載されました。

国立高専研究情報ポータル　http://research.kosen-k.go.jp/

DATA 02● 博士（工学）山田 真義 准教授　（都市環境デザイン工学科）



醤油製造廃水の新たな低ランニングコスト型メタン発酵処理プロセスの開発について株式会社ベネアスと共同研究を行っています。

UASB_DHS_system6

株式会社ベネアスは主に排水処理施設を設計・施工する企業で本社は愛媛県松山市にあります。科学技術振興機構（JST）のマッチングプランナープログラムの予算も頂きながら研究を実施しています。研究内容は高濃度有機性廃水である醤油製造廃水を処理対象として低ランニングコスト型メタン発酵処理プロセスの開発に関わる制御因子の検討やメタン発酵性能、プロセスの運転管理などを行い、実機化を目指しています。現在は専攻科1年生が企業との共同研究に参加し、実機になる可能性のある研究に取り組み実社会へ繋がる大変貴重な経験をしています。研究成果は日本水環境学会などで発表しています。その他、産業技術総合研究所や長岡技術科学大学、群馬大学、東北大学、他高専など多くの機関とメタン発酵やその他有機性廃棄物の有効利用技術に関する共同研究を行っています。

教員の研究シーズ集

鹿児島高専ホームページ ⇒ 企業の方 ⇒ シーズ集
http://www.kagoshima-ct.ac.jp/enterprise/seeds-collection/

Center latest NEWS
センター最新NEWS

鹿児島高専テクノクラブ(KTC)総会・第1回技術研修会を開催

平成28年5月24日（火）ホテル京セラにおいて産学官交流組織である「鹿児島高専テクノクラブ」総会と第1回技術研修会を開催しました。会員企業37社が参加、前田霧島市長にもご出席いただきました。設立当初の「錦江湾テクノパーククラブ」から「鹿児島高専テクノクラブ」への名称変更が承認されました。

鶴ヶ野 未央　KTC会長

前田 終止　霧島市長

丁子 哲治　校長

また、技術研修会の特別講演では、丁子哲治校長が「地方創生に向けた鹿児島高専と産学連携のあり方」という演題で、産学連携を成功に導く取組やこれからの鹿児島高専と産官連携のあり方について講演を行いました。

その後のパネルディスカッションでは、産・学・官それぞれの立場での様々な意見交換を行い、会場の方を巻き込んでの有益なディスカッションが行われました。

パネルディスカッション

保護者向け校内合同企業セミナーを開催

平成28年5月28日（土）本校第2体育館において鹿児島高専テクノクラブとの共催によるセミナーを開催しました。このセミナーは文部科学省の「地（知）の拠点大学による地方創生推進事業（COC+）」の一環として、保護者に地元企業を知ってもらうために企画したもので、鹿児島高専テクノクラブ会員企業17社がブースを開設、訪れた保護者199名、学生24名に各企業の担当者が自社のアピールを行いました。

学生・保護者　県内企業を知る事ができて良かった。
実際に会社の人と話せて親近感が沸いた。

企　業　保護者に企業を知ってもらう良い機会となった。
子どもが県内に残って欲しいという気持ちが伝わってきた。

校内ミニ企業説明会を開催

平成28年7月11日（月）本校大講義室において鹿児島高専テクノクラブとの共催による企業説明会を開催しました。鹿児島高専テクノクラブ会員企業8社が参加し、来年3月卒業・終了予定の学生12名に自社のアピールを行いました。

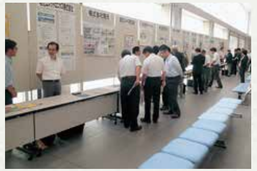
鹿児島高専テクノクラブ(KTC) 第2回技術研修会を開催

平成28年9月2日（金）国分シビックセンターにおいてKTC技術研修会とCOC+事業の一環として、霧島市の協力を得ながら「地方創生と産学官連携フォーラムin2016」を開催しました。特別講演には、220名の参加者とポスターセッションでは、KTC会員企業27社及び鹿児島高専によるブース展示を行い、県民の皆様に事業や製品開発事例などを紹介し、KTC会員企業との交流を図ることができました。

特別講演　「霧島市の地方創生事業と未来」　前田 終止　霧島市長
「夢を見　夢を追いかける人生」　霧島商工会議所西会頭

前田 終止　霧島市長

西 勇一 霧島商工会議所会頭


ポスターセッション

鹿児島高専テクノクラブ(KTC)会員及び 鹿児島高専教職員の研究施設見学会を実施

平成28年9月16日（金）薩摩川内市次世代エネルギー施設見学会を実施しました。KTC会員企業15名、鹿児島高専教職員・学生10名が参加しました。

薩摩川内市役所との意見交換会

スマートハウス見学
（薩摩川内市）

小型風力発電・太陽光発電見学（川内駅）

小鷹水力発電所見学

2016年度　地域共同テクノセンター活動

4月	27日	第1回「知（地）の拠点大学による地方創生推進事業（COC+）」協働機関連絡会出席（鹿児島大学）
	28日	錦江湾テクノパーククラブ臨時役員会開催（本校会議室）
5月	24日	第1回鹿児島高専テクノクラブ（KTC）総会開催（ホテル京セラ）
	27日	第1回「COC+ 高専」地方創生推進会議開催（本校会議室）
	28日	保護者向け校内合同企業セミナー開催（本校第２体育館）
6月	25日	第5回かごしま小水力発電セミナー開催（かごしま県民交流センター）
7月	11日	ミニ企業説明会開催（本校大講義室）
8月	2日	KTC 臨時役員会開催（本校会議室）
9月	2日	KTC 第2回役員会・技術研修会「地方創生と産学官連携フォーラム in2016」開催（霧島市国分シビックセンター）
	13日	IoT とドローン活用技術研究会 (ソフトプラザかごしま)(3/14まで8回開催)
	16日	KTC 会員企業及び本校教職員による研究施設等見学（薩摩川内市）
	27日	第2回「COC+ 高専」地方創生推進会議開催（本校会議室）
	30日	再生可能エネルギー技術セミナー（かごしま県民交流センター）
11月	5,6日	水素・再生可能エネルギーフェア2016（霧島市国分シビックセンター）
12月	未定	第3回「COC+ 高専」地方創生推進会議開催（本校会議室）
1月	12日	地域企業研究会（本校第１体育館）
	12日	地域企業見学会（県内 KTC 会員企業10社程度予定）
2月	23日	情報工学科卒業研究発表会（姶良市加音ホール）
3月	3日	KTC 第3回技術研修会開催（本校大講義室予定）
	未定	第4回「COC+ 高専」地方創生推進会議開催（本校会議室）

スタッフ紹介

センター長
大竹 孝明
（一般教育科教授）

副センター長
宮田 千加良
（電子制御工学科教授）

マネージャー
楠原 良人
（地域連携特任教授）

地域交流部門長
濱川 恭央
（情報工学科教授）

共同研究部門長
小田原 悟
（機械工学科准教授）

私たちが高専の窓口です！

地域共同テクノセンター業務

(1)民間機関等の技術支援・技術セミナー･技術相談

(2)民間機関等との共同研究･受託研究

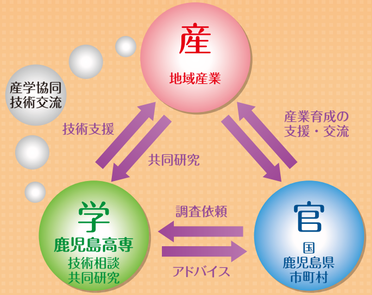
(3)学生の「ものづくり」教育

鹿児島高専 地域共同テクノセンター

(総務課企画室) TEL:0995-42-9038　FAX:0995-43-4271
E-mail：kikaku@kagoshima-ct.ac.jp

徳田 眞澄
（企画室長）

田尻 正和
（企画係長）

塩盛 秀彰
（企画係員）

和田 菜美歌
（COC+事務補佐員）